

教 員 名 簿

学 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
一	学長	コジマケンイチ 小島 謙一 <平成24年4月>		工学博士		横浜創英大学 学長 (平成24年4月)

(注) 高等専門学校にあっては校長について記入すること。

教 員 の 氏 名 等													
(看護学研究科看護学専攻)													
調書番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配年	当次	担当単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学等の職務に従事する週当たり平均日数
①	専	教授(研究科長)	クワ ケロ 桑田恵子 <平成28年4月>		博士(医学)		看護理論	1前		2.0	1	横浜創英大学 看護学部 教授 (平24.4)	5日
							実践看護学 ※	1前		1.2	1		
							看護技術学特論Ⅰ ※	1前		1.8	1		
							看護技術学実習	1後		2.0	1		
							特別研究Ⅰ	1後		2.0	1		
特別研究Ⅱ	2通		8.0	2									
②	専	教授	カハラ ケロ 中村慶子 <平成28年4月>		博士(医学)		チーム医療実践論 ※	1後		1.2	1	愛媛大学大学院 医学系研究科 看護学専攻 名誉教授 非常勤講師 (平26.4)	5日
							小児看護学特論Ⅰ	1前		2.0	1		
							小児看護学特論Ⅱ	1後		2.0	1		
							小児看護学実習	1後		2.0	1		
							特別研究Ⅰ	1後		2.0	1		
特別研究Ⅱ	2通		8.0	2									
③	専	教授	タカ アキ 田中彰子 <平成28年4月>		修士(教育学)		看護マネジメント	1前		2.0	1	横浜創英大学 看護学部 教授 (平26.10)	5日
							看護管理学特論A	1前		2.0	1		
							看護管理学特論B	1前		2.0	1		
							看護管理学特論C	1前		2.0	1		
							看護管理学特論D ※	1後		1.5	1		
特別研究Ⅰ	1後		2.0	1									
特別研究Ⅱ	2通		8.0	2									
(1)	専	教授	コハヤシ タカ 小林貴子 <平成28年4月>		修士(教育学)※		実践看護学 ※	1前		0.8	1	大阪医科大学 看護学部 教授 看護学研究科 教授 (平26.4)	5日
							看護専門職論 ※	2前		0.5	1		
							特別研究Ⅰ	1後		2.0	1		
特別研究Ⅱ	2通		8.0	2									
5	専	教授	ホシヤマ ヨシハル 星山佳治 <平成28年4月>		保健学博士		看護研究の原理と方法 ※	1前		1.4	1	横浜創英大学 看護学部 教授 (平24.4)	5日
							健康情報処理論	1前		2.0	1		
⑤	専	教授	イシダ サダヨ 石田貞代 <平成28年4月>		博士(看護学)		母性看護学特論Ⅰ	1前		2.0	1	横浜市立大学 医学部看護学科 教授 医学研究科 教授 (平25.4)	5日
							母性看護学特論Ⅱ	1後		2.0	1		
							母性看護学実習	1後		2.0	1		
							看護専門職論 ※	2前		0.5	1		
							特別研究Ⅰ	1後		2.0	1		
特別研究Ⅱ	2通		8.0	2									
⑥	専	教授	ホンコウ アサミ 本江朝美 <平成28年4月>		博士(医学)		看護技術学特論Ⅱ	1後		2.0	1	静岡県立大学 看護学部 教授 看護学研究科 教授 (平25.4)	5日
							看護研究の原理と方法 ※	1前		0.6	1		
							看護専門職論 ※	2前		0.6	1		
							看護教育方法論	1後		2.0	1		
							看護技術学実習	1後		2.0	1		
							特別研究Ⅰ	1後		2.0	1		
特別研究Ⅱ	2通		8.0	2									
⑦	専	教授	ウエムラ ミチル 上村美智留 <平成28年4月>		博士(看護学)		高齢者看護学特論Ⅰ	1前		2.0	1	特別養護老人ホーム 久我山園 サービス部長 (平23.4)	5日
							高齢者看護学特論Ⅱ	1後		2.0	1		
							高齢者看護学実習	1後		2.0	1		
							特別研究Ⅰ	1後		2.0	1		
特別研究Ⅱ	2通		8.0	2									
⑧	専	教授	オキトモミ 大木 友美 <平成28年4月>		博士(看護学)		成人看護学特論Ⅰ	1前		2.0	1	昭和大学 保健医療学部 准教授 (平19.4)	5日
							成人看護学特論Ⅱ ※	1後		1.6	1		
							成人看護学実習	1後		2	1		
							特別研究Ⅰ	1後		2.0	1		
特別研究Ⅱ	2通		8.0	2									

教 員 の 氏 名 等													
(看護学研究科看護学専攻)													
調書番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配年	当次	担当単位数	年間開講数	現職 (就任年月)	申請に係る 大学等の職務に 従事する 週当たり平均 日数
⑨	専	准教授	モリタ カコ 森田孝子 <平成28年4月>		博士 (教育学)		臨床看護教育学 ※ 臨床看護倫理学 ※ 看護管理学特論E 特別研究 I 特別研究 II	1後 1前 2前 1後 2通		1.5 1.4 2.0 2.0 8.0	1 1 1 1 1	横浜創英大学 看護学部 教授 (平24.4)	5日
⑩	専	准教授	エノハ カズコ 江藤和子 <平成28年4月>		博士 (学術)		地域・在宅看護学特論II ※	1後		0.2	1	横浜創英大学 看護学部 准教授 (平25.4)	5日
							地域・在宅看護学実習	1後		2.0	1		
							特別研究 I	1後		2.0	1		
							特別研究 II	2通		8.0	2		
⑪	専	准教授	シバタ ケイコ 柴田 恵子 <平成28年4月>		博士 (学術)		看護専門職論 ※ チーム医療実践論 ※ 地域・在宅看護学特論 I	2前 1後 1前		0.4 0.2 2.0	1 1 1	淑徳大学 看護栄養学部 講師 (平24.4)	5日
							地域・在宅看護学特論II ※	1後		0.2	1		
							地域・在宅看護学実習	1後		2.0	1		
							特別研究 I	1後		2.0	1		
							特別研究 II	2通		8.0	2		
(2)	専	講師	イカリ シヅコ 市川茂子 <平成28年4月>		修士 (看護学)		看護技術学特論 I ※	1前		0.2	1	横浜創英大学 看護学部 准教授 (平24.4)	5日
							看護技術学実習	1後		2.0	1		
⑬	専	講師	ハシモト マユミ 橋本真由美 <平成28年4月>		博士 (医学)		成人看護学特論II ※	1後		0.4	1	横浜創英大学 看護学部 講師 (平25.4)	5日
							成人看護学実習	1後		2.0	1		
							特別研究 I	1後		2.0	1		
							特別研究 II	2通		8.0	2		
⑭	兼任	講師	シヅキ ヤスコ 志自岐 康子 <平成28年4月>		博士 (看護学)		臨床看護倫理学 ※	1前		0.6	1	元 首都大学東京 教授 (平25.3まで)	
⑮	兼任	講師	カキハラ テツヤ 榊原 哲也 <平成28年4月>		博士 (文学)		臨床看護教育学 ※	1後		0.5	1	東京大学大学院 人文社会系研究科 教授 (平22.4)	
17	兼任	講師	カナイ パック マサコ 金井Pak雅子 <平成28年4月>		博士 (看護学)		看護管理学特論D ※	1後		0.5	1	東京有明医療大学 看護学部 教授 (平21.4)	
18	兼任	講師	ミヤガワ テツオ 宮川 哲夫 <平成28年4月>		博士 (医学)		チーム医療実践論 ※	1後		0.2	1	昭和大学大学院 保健医療学研究科 教授 (平19.4)	
19	兼任	講師	カトケラ ミツカ 門倉 光隆 <平成28年4月>		博士 (医学)		チーム医療実践論 ※	1後		0.2	1	昭和大学 医学部 教授 (平19.7)	
20	兼任	講師	マシハラ ケイジ 増原 慶壮 <平成28年4月>		博士 (薬学)		チーム医療実践論 ※	1後		0.2	1	聖マリアンナ医科大学 薬剤部 部長 (平13.4)	
	専任 補充						地域・在宅看護学特論II ※ 地域・在宅看護学実習 特別研究 I	1後 1後 1後		1.6 2.0 2.0			

(注)

- 1 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 「申請に係る学部等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

専任教員の年齢構成・学位保有状況										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	人	3人	2人	2人	人	7人	
	修 士	人	人	人	人	1人	1人	人	2人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准教授	博 士	人	人	人	1人	1人	人	1人	3人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	人	1人	人	人	人	1人	
	修 士	人	人	人	人	1人	人	人	1人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	人	人	5人	3人	2人	1人	11人	
	修 士	人	人	人	人	2人	1人	人	3人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短期大士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	その他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- 1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- 2 この書類は、専任教員についてのみ、作成すること。
- 3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度（以下「完成年度」という。）における状況を記載すること。
- 4 専門職大学院の課程を修了した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。